

# 令和4年度 ごみの減量と資源化に関する 市民意見交換会と市民アンケートの結果報告



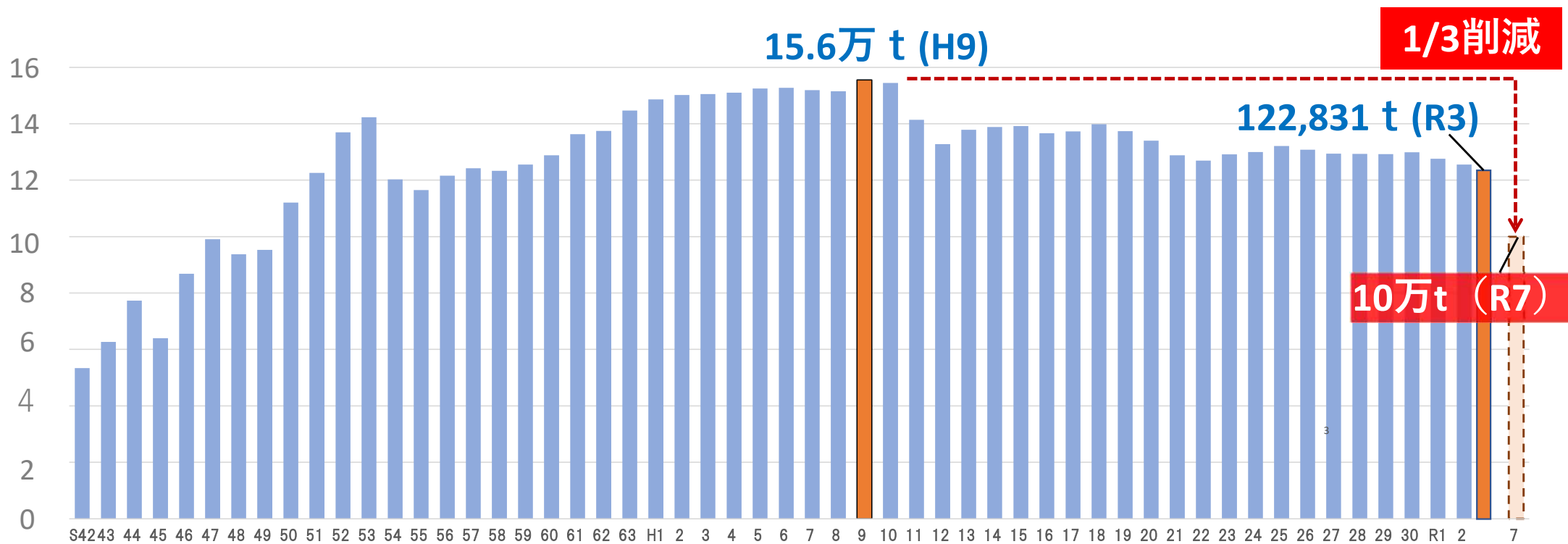
岐阜市環境部 低炭素・資源循環課

# 岐阜市のごみの現状

## 「岐阜市ごみ減量・資源化指針」

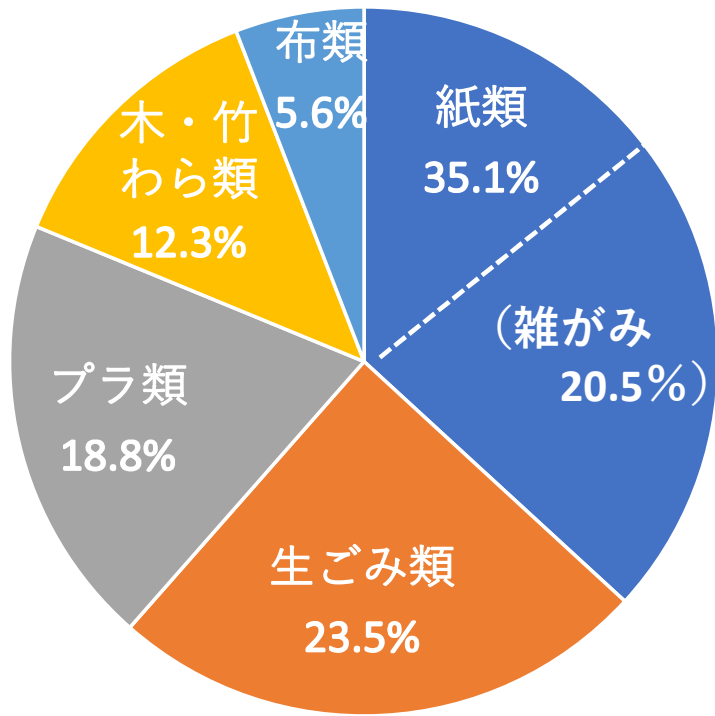
ごみ焼却量をピーク時(平成9年度)の**15.6万 t** から1/3削減 → **令和7年度に 10万 t 以下**

- ・ 令和3年度のごみ焼却量 **122,831 t** 目標達成には、さらに2.2万 t の削減が必要
- ・ 岐阜市の一人あたりごみ焼却量 中核市62市中、16番目に多い



# 焼却ごみの組成とオール岐阜の取り組み

■焼却ごみの組成 (H29～R3年度の5年間平均)



特に、紙類（雑がみ）と生ごみの減量対策が必要

■オール岐阜で取り組むごみの減量・資源化



# ごみ1 / 3 減量大作戦市民運動を展開

- ・ごみ焼却量の削減目標を達成するため、令和4年7月 「ごみ減量・資源化指針」を改定
- ・具体的な取り組みとして「6つの作戦」を掲げ、これらを重点的に進める。

**作戦1** ▶ 多様な資源ごみ回収を促進する

**作戦2** ▶ 紙ごみを減らす

**作戦3** ▶ 生ごみを減らす

**作戦4** ▶ プラスチックごみを減らす

**作戦5** ▶ 事業系ごみを減らす

**作戦6** ▶ ごみ処理有料化制度の導入を検討する

# ごみの減量と資源化に関する市民意見交換会と市民アンケート

## ■目的

- ・ごみ問題に対する、市民の皆様のご意見やご質問を伺う。
- ・令和4年4月から開始したプラスチック製容器包装の分別収集の質問などを伺う。
- ・頂いた意見は、今後のごみ減量や資源化の施策の参考にする。

## ■意見交換会

- ・令和4年7月28日～11月11日  
各自治会連合会など**全59回**開催
- ・**999人**が出席



意見交換会の様子

## ■市民アンケート

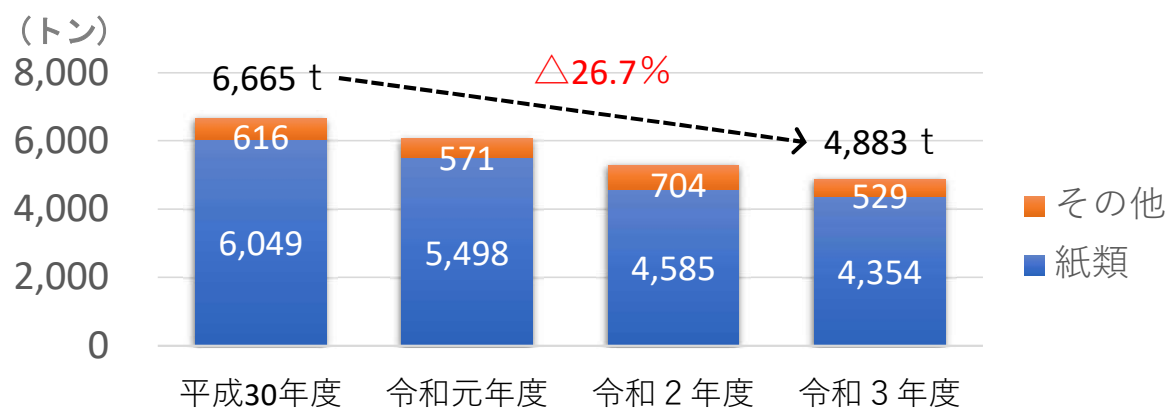
区分	調査期間R4年	対象者	回答者
市民アンケート	8/1～8/31	2,000人 (18～80歳未満を 無作為抽出)	896人
市政モニター	8月上旬	200人 (市政モニター)	188人
市HPアンケート	8/1～8/31	一般市民	4人
合計			<b>1,088人</b>

# 作戦1 多様な資源ごみ回収を促進する



## ■現状分析

- 地域の資源分別の回収量は、民間ステーションの増加により、減少傾向にある。



資源分別回収

## ■これまでの取り組み

- 臨時拠点回収の実施
- QRコードやAIチャットボット等、ネットを活用した情報発信
- 古紙回収用ボックスの設置

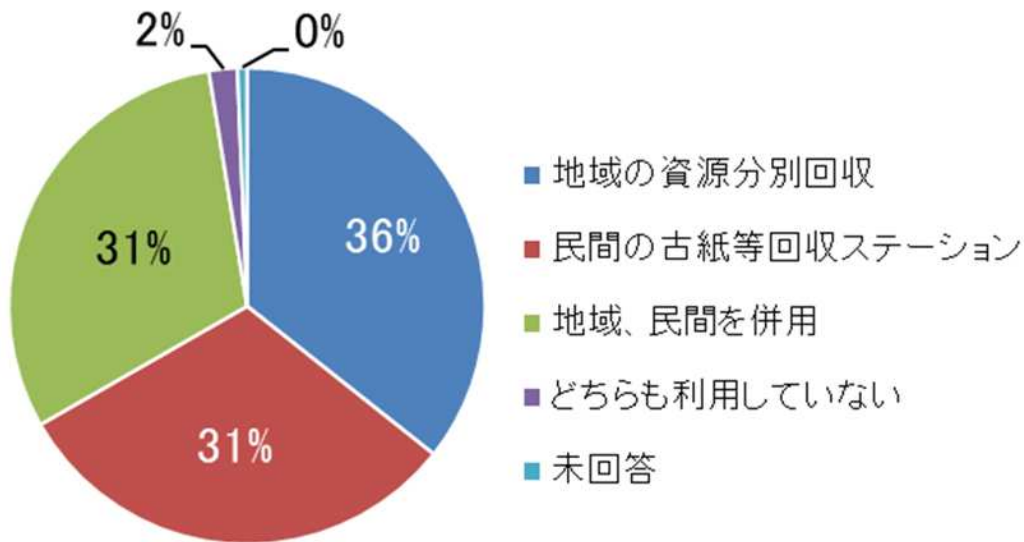


臨時拠点回収



## ■市民アンケート

どのような分別回収に取り組んでいますか？



- ・地域の資源分別回収と民間の古紙等回収は万遍なく利用されている。
- ・しかし、地域の資源分別回収量は、減少傾向にあり、地域活動への支援が課題となっている。

## ■意見交換会、市民アンケートの主な意見

資源分別回収量が減っているため、回収ステーションを増やしたり、今の世代のライフスタイルにあった対応をしてはどうか。

子どもたちにも、ごみの分別や、リサイクルに関心を持てる活動があると良い。

広報紙などで、ごみ量を掲載し、目標や現状が見える化してはどうか。

## ■市民の意見を踏まえた主な取り組み

- ①市の**指定管理施設に回収拠点**を設置します。
- ②**環境学習**や**出前講座**を開催し、ごみの減量を啓発します。
- ③広報紙に、**ごみ減量に関する情報**を定期的に掲載します。

## 作戦2 紙ごみを減らす



### ■現状分析

- ・ 紙ごみの排出量は、ほぼ横ばい
- ・ 家庭の普通ごみでは、紙類が一番多く、中でも、**雑がみ**が**大部分**を占めている。
- ・ 雑がみに次いで、**紙おむつ**の排出が多い。

### ■これまでの取り組み

- ・ **雑がみのイベント回収**
- ・ 啓発動画の配信
- ・ 「**雑がみ回収スクール事業**」 「**紙すき体験講座**」の開催
- ・ **古紙回収用ボックス**の設置、**民有地への設置拡大**



紙すき体験講座

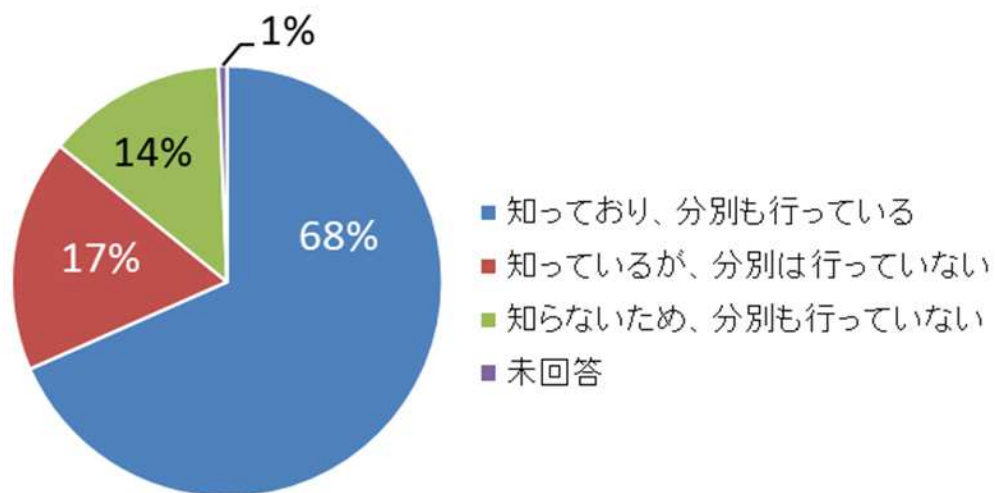


古紙回収ボックスの設置



## ■市民アンケート

雑がみは、資源として回収されることを  
知っていましたか？  
また、雑がみの分別を行っていますか？



- ・「雑がみは、資源であることを知っており、分別も行っている」が68%を占めている。
- ・しかし、依然、雑がみの排出が多いことから更なる方策や周知・啓発が必要である。

## ■意見交換会、市民アンケートの主な意見

雑がみは、普通ごみと一緒に出す方も多くおり、周知徹底を根気よく進めて欲しい。

イベントを実施する際、雑がみの回収も行っている地域では、分別回収の意識が高まっている。



雑がみ回収の台紙

## ■市民の意見を踏まえた主な取り組み

- ①**雑がみ回収に利用する台紙**を作成し世帯や転入者に配布します。  
また、**学習教材**としても活用します。
- ②地域のイベントにおいて、**雑がみを回収している事例**を紹介し、**分別意識**の高揚に繋がります。

## 作戦3 生ごみを減らす



### ■現状分析

- ・ 生ごみの排出量は、減少傾向
- ・ 高齢化や核家族化、共働き世帯の増加により、  
自宅での調理の機会が少なくなり、調理くずが減少

### ■これまでの取り組み

- ・ ダンボールコンポストの紹介動画を配信
- ・ ダンボールコンポスト購入に補助金を交付
- ・ 「水キリ」「食べキリ」「使いキリ」の3キリ行動を  
広報紙や市ホームページなどで啓発
- ・ リデュース・リユース・リサイクルを意識した調理方法を  
3Rクッキング講座で紹介



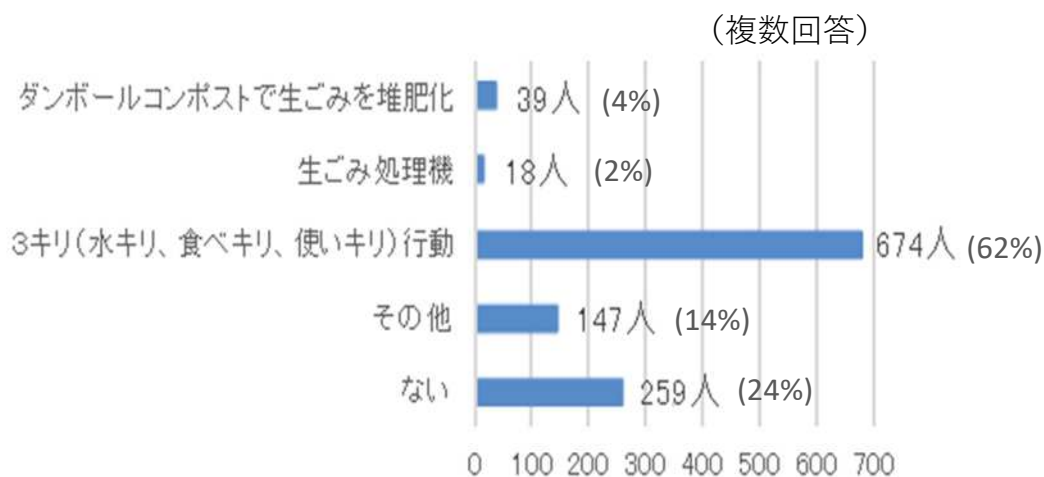
ダンボールコンポスト講座



3Rクッキング講座

## ■市民アンケート

生ごみの減量のため、取り組んでいることはありますか？



- ・「3キリ行動」が、回答者の6割と最も多い。
- ・一方で、ダンボールコンポストや、生ごみ処理機による減量に取り組む人が少ないことから、さらなる拡充が必要である。

## ■意見交換会、市民アンケートの主な意見

ダンボールコンポストで出来た堆肥の活用策を教えてください。

ダンボールコンポストや、生ごみ処理機の購入に対する補助制度を、継続してほしい。

## ■市民の意見を踏まえた主な取り組み

- ①堆肥を学校等で活用する  
**生ごみ地域循環事業**を推進します。
- ②**ダンボールコンポスト**や**電気式生ごみ処理機**の**購入補助制度**を拡充します。



ダンボールコンポスト



生ごみ処理機の商品例

# 作戦4 プラスチックごみを減らす



## ■現状分析

- ・ **プラスチックごみの排出量は、ほぼ横ばい**
- ・ コロナ禍の影響により、テイクアウト品や、感染防止対策品といった**プラスチック製品の使用が増え、排出量が増加**

## ■これまでの取り組み

- ・ 令和4年4月から、**プラスチック製容器包装の分別収集開始**
  - ・ 令和4年度収集量（見込） **約4,800トン**
  - ・ 適正排出の割合 **約85%**
- ・ トレイ店頭回収店や、簡易包装等に率先して取り組む**エコ・アクションパートナー協定店**を、市HPや広報紙等で紹介



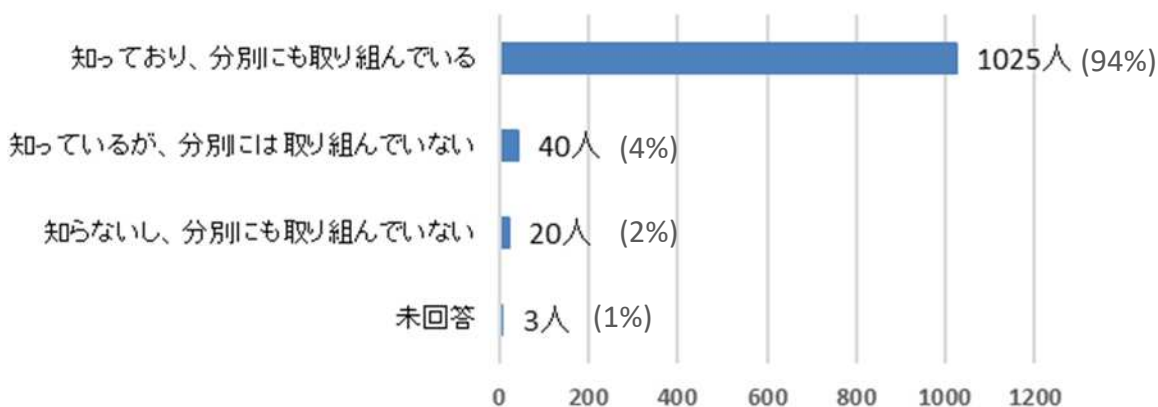
プラスチック製容器包装の分別収集開始の啓発チラシ



プラスチック製容器包装の分別収集の出前講座

## ■市民アンケート

プラスチック製容器包装の分別収集が始まったことを知っていますか？  
また、分別していますか？



・ 大多数の人が分別に取り組む一方、取り組んでいない人が6%程度あることから、更なる啓発が必要である。

## ■意見交換会、市民アンケートの主な意見

分別収集によって、普通ごみの収集量やごみの焼却量は、どれくらい減ったのか。

分別収集後、こんな製品に再生されるといった事例を示すと理解しやすい。

## ■市民の意見を踏まえた主な取り組み

- ①プラスチック製容器包装の分別回収に伴う普通ごみの収集量やごみの焼却量の変化をわかりやすく紹介します。
- ②回収後、どのような製品に再生・再利用されるのか、わかりやすく紹介します。
- ③分別収集に関する出前講座を継続します。



## 作戦5 事業系ごみを減らす



### ■意見交換会、市民アンケートの主な意見

事業者が流通する包装容器などの簡素化を進めれば、様々なごみも減ると思う。

行政もノンペーパーを心掛ける必要がある。

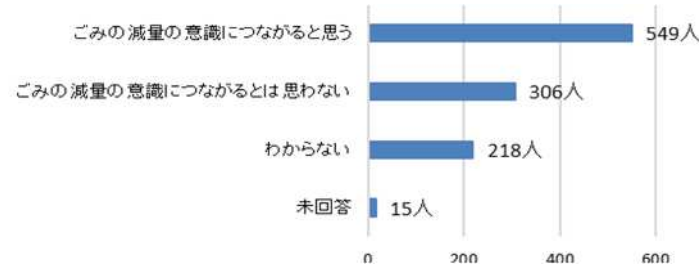
### ■市民の意見を踏まえた主な取り組み

- ①エコ・アクションパートナー協定店等に、ごみの排出時の負担を伝え、**商品の過剰包装の抑制**を求めます。
- ②市が率先して**DX**（デジタルトランスフォーメーション）**に取り組み**、紙の使用を抑制します。

## 作戦6 ごみ処理有料化制度の導入を検討する



### ■市民アンケート



ごみ減量に繋がると思うという回答と、繋がるとは思わない、わからないという回答が同程度ある。

### ■意見交換会、市民アンケートの主な意見

住民の意識改革のため、有料化は進めるべきだと思う。

今の社会情勢で、市民理解を得ることは困難。意見交換会などで、有料化の必要性を十分啓発して、スタートするべきだと思う。

### ■市民の意見を踏まえた主な取り組み

ごみの減量作戦の効果や、ごみを取り巻く社会情勢などを総合的に勘案し、**市民の皆様や事業者と協議を重ね**、丁寧に検討していきます。



ごみの減量・資源化は、地球温暖化対策  
としても、大切な取り組みです。

ごみ焼却量10万t以下を目指し、  
市民・事業者・行政の「オール岐阜」で  
これに取り組みましょう！！



岐阜市環境キャラクター  
クリーンちゃん

岐阜市環境キャラクター  
スワンくん